

目 次

序 章 汚職・不祥事はなぜ発生するのか	1
1 問題の所在	1
2 汚職・不祥事の発生と公務員の処遇の変化	4
3 本書の全体構想	14

第 I 部 公務員による汚職・不祥事

第 1 章 不正行為に関する理論的・実証的な研究	27
1 不正行為の研究動向	27
2 不正行為に関する各分野の議論の違い	39
第 2 章 給与水準の格差が汚職の発生に及ぼす影響	41
1 はじめに——何が汚職を発生させるのか	41
2 地方公共団体における汚職の実態	41
3 実証分析	45
4 結 論——給与水準低下の影響	55
第 3 章 組織の報酬制度が汚職・不祥事に及ぼす影響	57
1 はじめに——給与水準以外の発生要因はあるのか	57
2 研究の背景	58
3 実証分析	69
4 結 論——退職金、昇進機会減少の影響	79
第 4 章 都道府県警察の効率性評価	83
1 はじめに——汚職の発生は組織の効率性に何をもたらすのか	83
2 研究の背景	84

- 3 実証分析 95
- 4 結 論——組織の効率性にもたらす負の効果 103

第Ⅱ部 公務員の処遇はなぜ変化したのか

- 第5章 見逃されてきた論点 107
 - 1 職員年齢構成の変化が公務員の処遇に及ぼす影響 107
 - 2 組合組織の強さが公務員の処遇に及ぼす影響 111
 - 3 第Ⅱ部の構成 118

- 第6章 職員構成の変化が給与水準に及ぼす影響 121
 - 1 はじめに——法制度以外の要因が給与水準の決定にどう影響するのか 121
 - 2 研究の背景 124
 - 3 実証分析 134
 - 4 結 論——職員年齢構成の変化による人件費膨張と財政リスク 140

- 第7章 組合組織の強さが給与水準に及ぼす影響 143
 - 1 はじめに——組合組織の強弱は公務員の給与水準の決定に影響するのか 143
 - 2 研究の背景 144
 - 3 実証分析 147
 - 4 結 論——既存職員の給与水準の高さ 156

- 第8章 組合組織の強さが雇用に及ぼす影響 159
 - 1 はじめに——組合組織の強弱は公務員の雇用のあり方に影響するのか 159
 - 2 研究の背景 160
 - 3 実証分析 170
 - 4 結 論——若年者雇用の減少 174

終 章 実証分析を踏まえた政策提言	177
1 得られた結論と含意	177
2 政策提言	179
補 論 推定法について	187
1 カウントデータに対する分析	187
2 従属変数に対するオフセット項の導入	191
あ と が き	195
参 考 文 献	201